

研究機関名：東北大学

受付番号：	2012-1-129
研究課題名	術後再発食道癌に対する放射線化学療法の長期的治療成績および毒性に関する研究
研究期間	西暦 2012年 8月（倫理委員会承認後）～ 2013年 7月
対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（診療録および画像）
上記材料の採取期間	西暦 2000年 1月～ 2004年 12月
意義、目的	根治手術療法後の食道癌にて再発した症例に対する放射線化学療法(ネダプラチン+5-FU+60Gy)の治療効果および毒性、予後因子の評価を行う。 近年、術後再発食道癌においても化学放射線療法にて治療成績の報告が相次いでいるが、満足な治療成績が得られていない。2000-2004年に当科で術後再発食道癌に行ったネダプラチンと 5-FU を同時併用した放射線治療の長期的な治療成績および毒性をまとめる。これまで予後が不良とされてきたこの領域では十分な観察期間を持った報告がほとんどなく、高い意義があると思われる。
方法	2000年から2004年までに東北大学病院放射線治療科にて放射線化学療法(ネダプラチン+5-FU+60Gy)を行った手術後の再発食道癌症例に対し、診療情報や診断画像から調査研究を行う
問い合わせ・苦情等の窓口	東北大学医学部放射線治療科 教授 神宮啓一 TEL 022-717-7312